

伊勢・三河湾貧酸素情報 (H27-18号)

平成27年10月22日
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成27年10月20、21日に伊勢湾、三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は下記のとおりです。

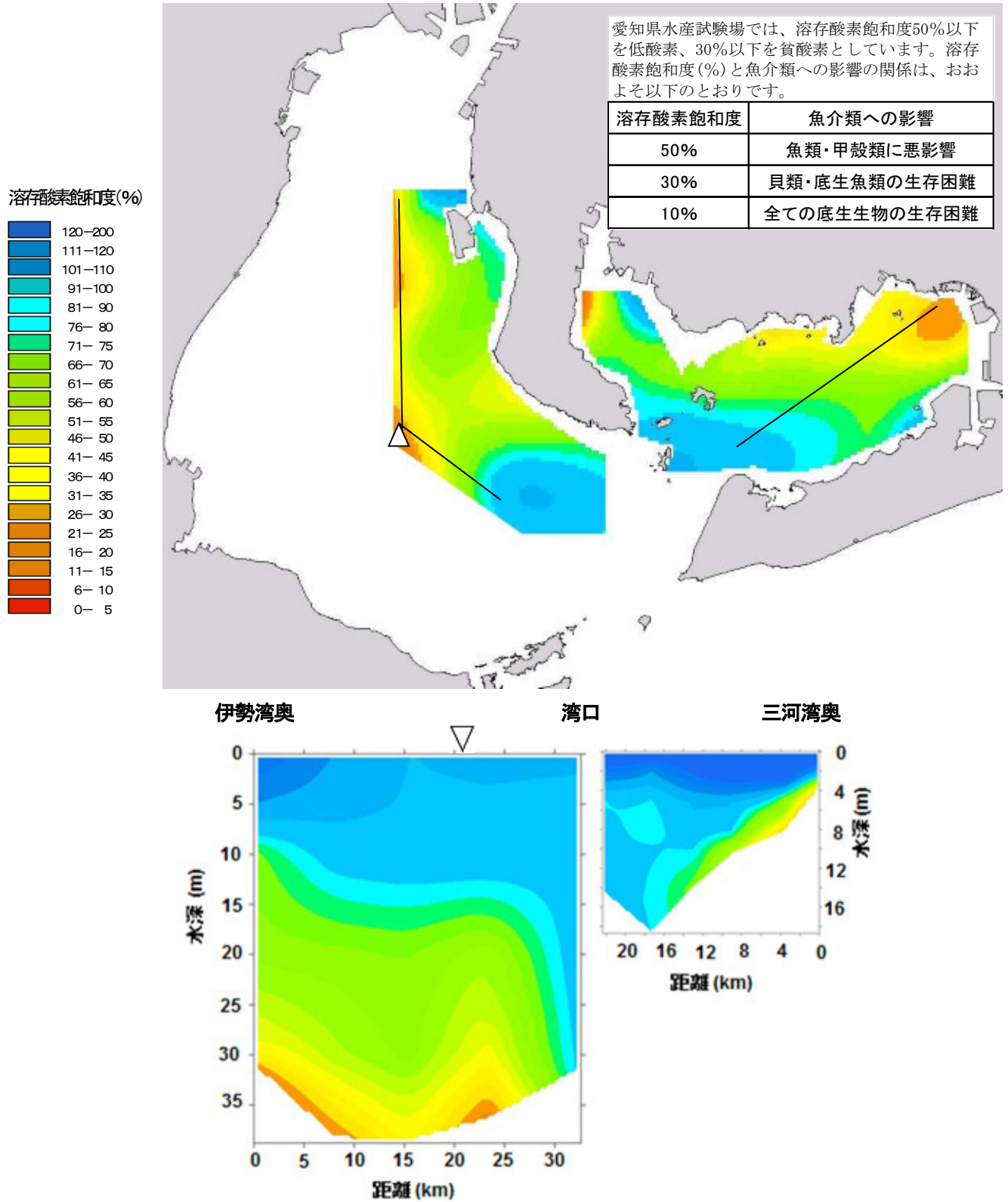


図1 伊勢湾 (10月20日)、三河湾 (10月20、21日) の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「へいわ」)

伊勢湾

10月20日の調査結果を図1に示しました。前回調査(10月5日)では、湾奥部から湾中央部にかけて貧酸素水塊が確認されましたが、今回の調査では、水深の深い湾中央部で確認され、貧酸素水塊の規模は前回より縮小しているようです。

表底層の密度差が小さくなっており、海水が上下混合しやすい状況です。今後は、貧酸素水塊の大規模な発達はないと考えられます。

	水温(°C)			塩分		
表層	21.5	~	22.5	28.6	~	31.6
底層	21.6	~	22.1	26.7	~	33.6

三河湾

10月20、21日の調査結果を図1に示しました。前回調査(10月1、2日)では貧酸素水塊は確認されませんでした。今回の調査では渥美湾中央部と知多湾の一部で確認されました。

自動観測ブイ(1号ブイ、蒲郡市沖)の直近10日間のデータでは、貧酸素水塊は確認されていません(図2)。

表底層の密度差が小さくなっており、海水が上下混合しやすい状況です。今後は、貧酸素水塊の大規模な発達はないと考えられます。

	水温(°C)			塩分		
表層	20.7	~	22.1	26.6	~	30.1
底層	20.5	~	21.8	29.4	~	32.6

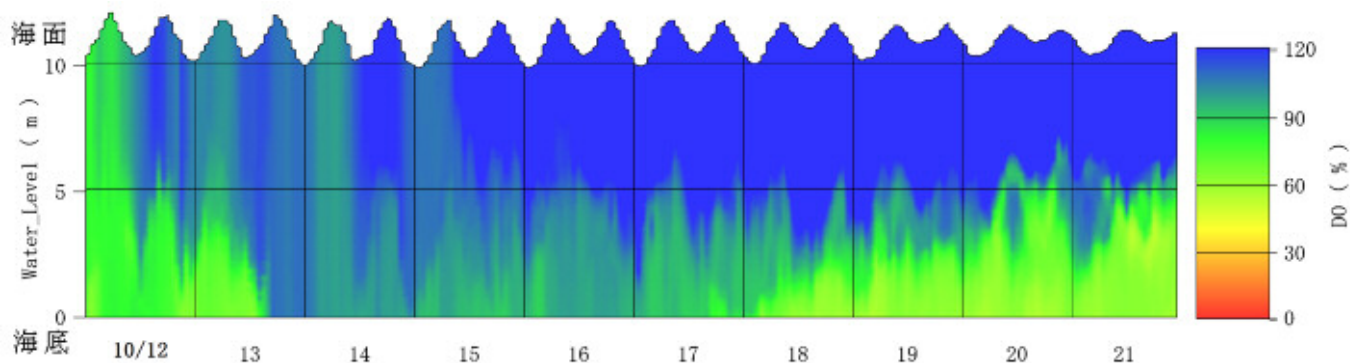


図2 溶存酸素飽和度の経時変化(10月12日~21日、1号ブイ)

参考

前回調査時の底層の溶存酸素飽和度

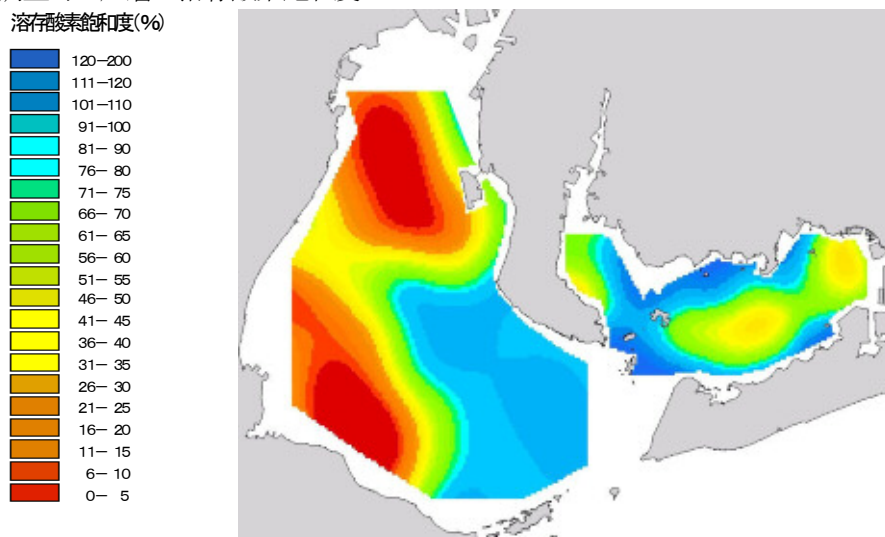


図3 平成27年10月5日(伊勢湾)、1、2日(三河湾)